

大分市

新型コロナウイルス感染症対策

基本方針

- ① 新型コロナウイルスに関連する**重篤者を出さない**
- ② 新型コロナウイルスの影響により**市内企業が倒産することがない**
- ③ 新型コロナウイルスを**抑制し普段の生活を取り戻す**

現在の状況

大分市の陽性者数・・・()は大分県の状況

【7月29日時点】※ 数値は累積

- 陽性患者 37名(62名)
- 入院中 2名(2名)
- 退院 35名(59名)
- 死亡 0名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 大分市保健所における検体検査で陽性確認 もしくは医療機関(発熱外来専門医療機関等)から検査結果の連絡⇒状況確認
- ② 大分市新型コロナウイルス対策本部を設置(本市を対象に緊急事態宣言が出された場合、法律に基づく設置が義務)
- ③ 「大分市新型コロナウイルス等対策行動計画」に沿い対応
- ④ 不特定多数の濃厚接触者がいることが想定される場合、感染者が滞在していたとされる**店舗・施設名を公表**
- ⑤ 早期に感染経路を確定させ、濃厚接触者のPCR検査等を実施⇒感染拡大を防止

別府市

新型コロナウイルス感染症対策

基本方針

- ① 雇用を守る
- ② 事業を守る
- ③ 市民の健康・生活を守る

現在の状況

別府市の陽性者数・・・()は大分県の状況

【7月29日時点】※ 数値は累積

- 陽性患者 3名(62名)
- 入院中 0名(2名)
- 退院 3名(59名)
- 死亡 0名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 東部保健所における検体検査で陽性確認 もしくは医療機関(発熱外来専門医療機関等)から検査結果の連絡⇒状況確認
- ② 別府市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置(本市を対象に緊急事態宣言が出された場合、法律に基づく設置が義務)
- ③ 「別府市新型コロナウイルス等対策行動計画」に沿い対応

主な感染防止対策取組・支援等

- ① 発熱外来専門医療機関を設置(4月16日～)
 - ・市の依頼により、市内の医療機関において設置
 - ・医療機関に対して、設置運営等に必要な機器等購入費を補助
- ② 保健所の検査体制の強化
 - ・PCR検査に使用する機器、試薬等購入
 - ・1日の検査可能検体数が60⇒120検体に増加
- ③ PCRステーションの設置(5月18日～)
 - ・大分城址公園内にPCR用検体採取場(ドライブスルー)を整備
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策に伴う指定避難所開設・運営訓練の実施(6月29日、30日の2日間)
 - ・大分市の(旧)荷場町小学校体育館で実施
 - ・災害時に避難所の開設・運営に当たる避難所要員及び近隣の自主防災組織などが出席
- ⑤ 市内小中学校・義務教育学校、市立保育所・幼稚園、公共施設、地区公民館等に感染予防対策機器を設置(予定)
 - ・検温サーモカメラ、紫外線殺菌照射装置
- ⑥ 水道料金の減免(個人・小規模事業者)等
- ⑦ 商店街活性化事業補助金、小規模事業者店舗家賃支援事業
- ⑧ 市営住宅の提供

今後の課題

- ① 第2波の感染拡大に備えた予防対策
- ② 経済活動の維持・回復
- ③ 新しい生活様式の推進と実践・定着
- ④ 自然災害等の緊急時に備えた対策

白杵市

新型コロナウイルス感染症対策

基本方針

- ① 新型コロナウイルス感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生命及び健康を保護する
- ② 新型コロナウイルス感染症が市民の生活及び経済に及ぼす影響を最小となるようにする

現在の状況

白杵市の陽性者数・・・()は大分県の状況

【7月29日時点】※ 数値は累積

- 陽性患者 3名(62名)
- 入院中 0名(2名)
- 退院 2名(59名)
- 死亡 1名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 白杵市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置(2月26日)
- ② 中部保健所と連携を図り、情報共有をする必要に応じて関係機関と協力、感染拡大防止対策を実施する
- ③ 「白杵市新型コロナウイルス等対策行動計画」に基づき、新型コロナウイルス感染症対策を行う
- ④ 市民への広報については十分配慮した対応を行う

津久見市

新型コロナウイルス感染症対策

基本方針

- ① 新型コロナウイルスに関連する予防及び蔓延防止
- ② 新型コロナウイルスの影響による市民生活及び地域経済の安定の確保
- ③ 保健所との連携及び市民への正しい情報提供

現在の状況

津久見市の陽性者数・・・()は大分県の状況

【7月29日時点】※ 数値は累積

- 陽性患者 0名(62名)
- 入院中 0名(2名)
- 退院 0名(59名)
- 死亡 0名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 津久見市民でPCR検査陽性者が確認された場合、中部保健所から津久見市に情報提供が入る
- ② 津久見市新型コロナウイルス対策本部を設置(大分県を対象に緊急事態宣言が出された場合、法律に基づく設置が義務)
- ③ 「津久見市インフルエンザ等対策行動計画」に準じて対応(対処方針の決定、情報収集・情報提供、予防・まん延防止)
- ④ 濃厚接触者の情報については、必要に応じ、中部保健所から情報提供が入る。対応については中部保健所と協議
- ⑤ 報道対応については、大分県・中部保健所との協議により、必要に応じ津久見市も発表

主な感染防止対策取組・支援等

- ① 白杵市医師会立コスモス病院に発熱外来を開設(4月22日～)
 - ・市として、設置等に必要な物品購入、人件費等に対して支援金を交付
- ② 介護保険事業所、保育施設等に感染防止対策事業支援金を交付(障がい者福祉事業所等は予定)
- ③ 公共施設において感染予防対策機器(サーマルカメラ)を設置(予定)
 - ・医療機関への受診方法等、新型コロナウイルス感染症に関する情報を新聞折込チラシ、市報、CATV、HP、SNSにより周知
- ④ 市民における感染拡大防止に関する取り組み
 - ・医療機関への受診方法のポスターを市内飲食店、スーパー等へ掲示を依頼
 - ・市内の飲食店に対し除菌水や感染防止対策マニュアルを配布
 - ・観光関連事業者が実施する感染予防対策経費の一部を助成
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策に伴う指定避難所開設・運営訓練の実施(6月17日など5日間)
 - ・白杵市内の避難所1ヶ所で開催
 - ・災害時に避難所の開設・運営に当たる避難所要員などが、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた訓練を実施
- ⑥ 市長自らCATV等に出演
 - ・CATVの放送や市の公式YouTubeに市長自ら出演し、市民の生命と健康を守るための放送
- ⑦ 小規模事業者等の支援
 - ・売上が20%以上減少した事業者に対する家賃、光熱水費の補助
- ⑧ 地域経済の対策
 - ・子育て世帯への買物券、地域消費喚起プレミアム商品券及び飲食プレミアム商品券の発行
 - ・タクシー宅配支援事業
 - ⑨ スクールバス等の増便対応事業
 - ・密集状態となる通学時間帯の民間バスの増便

今後の課題

- ① 第2波の感染拡大に備えた予防対策
- ② 経済活動の維持・回復
- ③ 新しい生活様式の推進と実践・定着
- ④ 自然災害等の緊急時に備えた対策

主な感染防止対策取組・支援等

- 【感染防止対策取組】
 - ① 上下水道局および地区公民館にて、手指にも使用できる次亜塩素酸水を配布
 - ・市民1人に対して最大1リットルまで、1事業者に対して最大2リットルまで配布
 - ② 医療機関等へマスク・防護服の提供
 - ・医療機関等へマスク・防護服を提供
 - ③ 新型コロナウイルス感染症予防対策支援事業
 - ・市の感染症対策チェックリストに沿った感染予防対策を実施した市内の飲食店、旅館・ホテル等の事業者を対象に、感染症予防対策に必要な経費を助成する
 - ④ 防災放送アプリの導入
 - ・各市のスマートフォン等からリアルタイムで防災情報を流す。気象情報や避難所開設情報など、緊急時に役立つ情報をプッシュ通知する
 - ⑤ 「ひとまもり・まちまもり自治体形成事業」における新型コロナウイルス対策事業
 - ・各地区のひとまもり・まちまもり協議会が主体的に取り組む新型コロナウイルス感染症予防対策の支援
 - ⑥ 別府市新型コロナウイルス感染症対策おもしろい基金
 - ・本市が実施している新型コロナウイルス感染症対策の取り組みに対して寄せられた寄付を積み立てる基金を設立
 - ⑦ 小中学校のICT環境整備
 - ・児童生徒1人1台のPC端末整備
 - ⑧ 市立小中学校の無償給食時間活動
 - ・亀川小学校、石垣小学校の高学年で、教師が簡単な手話言語を使って給食指導をしたり、こども同士の会話によるコミュニケーションを体験している
 - ⑨ 市立小中学校の全児童・生徒の机に飛沫ガードを設置
 - ・一層の衛生管理を図るため、自立式の飛沫ガードを設置
- 【経済活動支援等】
 - ① 会計年度任用職員の緊急雇用
 - ② 店舗などの賃料補助
 - ③ 「コロナに負けるな別府っ子!」応援特別事業
 - ④ 宿泊需要喚起「湯ごもりエール」事業
 - ⑤ 別府エール喰いばん巻
 - ⑥ 別府市子どもエール弁当宅配事業

今後の課題

- ① 感染予防と経済対策の両立
- ② 観光地としてのお客様の受け入れ
- ③ 感染予防とあわせれた災害時の対応
- ④ BCP(業務継続計画)に係る備え

主な感染防止対策取組・支援等

- ① 自主防災会の機能強化
 - ・全地域の自主防災会に非接触型体温計などコロナ対策関連用品を配布
- ② 自主防災会による新型コロナウイルス感染症対策に伴う地区避難所開設・運営訓練の実施
 - ・7月30日に彦の内地区で実施
- ③ 公共空間等感染予防対策
 - ・庁舎窓口、社会教育施設、集会所、離島航路船舶(保戸島・遊佐島)等に非接触型体温計や消毒液等を配備
 - ・避難所に必需物品等整備
- ④ 医療提供体制の整備
 - ・発熱患者専用外来設置に必要な機器等購入費補助
 - ・保戸島診療所に遠隔診療のための情報通信機器等整備
 - ・離島島における感染者等搬送時の救命資機材整備
 - ・外出自粛状況におけるフレイル対策の実施
- ⑤ 生活支援
 - ・ひとり親家庭に対する支援
 - ・出生児、妊産婦家庭に対する支援 など
- ⑥ 地域経済の立て直し
 - ・小規模事業者に対する事業継続支援、家賃等固定費支援
 - ・プレミアム付きお買物券の発行
 - ・漁業統括支援 など

今後の課題

- ① 第2波の感染拡大に備えた予防対策の整備と市民啓発
- ② 経済活動の維持・回復・支援
- ③ 新しい生活様式の推進と実践・定着
- ④ 台風などによる避難所開設時における3密対策

竹田市

新型コロナウイルス感染症対策

由布市

新型コロナウイルス感染症対策

基本方針
① 新型コロナウイルスに関連する正しい情報をスピード感を持って市民へ伝える ⇒ 「正しく恐れる」 ② 新型コロナウイルス対策による市民生活及び教育の「安全・安心」を確保する ③ 新型コロナウイルスによる経済への影響を最小限に抑え込む ⇒ 「正念場」

現在の状況
竹田市の陽性者数【7月29日時点】※数値は累積 ●陽性患者 9名(4月7日市内初発生 県内35例目) ●入院中 0名 ●退院 9名 ●死亡 0名 ※いずれの発生原因も県外からの入り込みによる感染であった

感染者発生時の対応

- ① 豊肥保健所における検体検査で陽性確認 もしくは医療機関(発熱外来専門医療機関等)から検査結果の連絡 ⇒ 状況確認
- ② 竹田市新型コロナウイルス対策本部を設置(本市を対象に緊急事態宣言が出された場合、法律に基づく設置が義務)
- ③ 「竹田市新型コロナウイルス等対策行動計画」に沿い庁内対応マニュアルにより対応
- ④ 豊肥保健所での感染経路確定により、濃厚接触者のPCR検査等を実施 ⇒ 感染拡大を防止
- ⑤ 早急に正しい情報及び対応を市民へ提供し不安(デマ)の解消に努める ⇒ マスコミに加え独自(ケブ ｽﾏﾙﾄﾞ)で実施

主な感染防止対策取組・支援等
① 市内ケーブルテレビでの緊急生放送の実施(市長延べ11回) ② 市内の全世帯へ不織布マスクを配布(4月24日～) ・店頭でのマスク品薄に対処するため各世帯へ10枚ずつ配布 ③ 市内小中学校、市立幼稚園に室内環境改善対策機器を設置 ・空気清浄加湿器 ④ 農業サポーター活用支援【農業第1弾!】(5月19日～) ・外国人労働者の確保が困難なことから、人材バンクで農家とサポーターをマッチングし、賃金や宿泊費の一部を助成 ⑤ 小規模事業者等に経営維持支援(5月20日～) ・売上が2割以上減少した事業者に賃料や光熱費の一部助成 ⑥ 観光施設等に経営維持支援(5月20日～) ・売上が2割以上減少した事業者に電気代基本料の半額助成 ⑦ 飲食業や宿泊・観光業の事業者を支援(6月20日～) ・20%のプレミアム商品券【たげた未来券】 ⑧ 農産物販売促進支援【農業第2弾!】(7月1日～) ・消費者の新しい生活様式に対応した"竹田産"の安心・安全な美味しい農産物等を販売するため通販サイトの配送料を助成 ⑨ 事業継続支援(予定) ・売上が2割以上減少した事業者に減少幅に応じ支援金を交付

今後の課題

- ① 第2波の感染拡大に備えた予防対策の徹底
- ② 経済活動の回復(特に農林畜産業への影響を注視)
- ③ with コロナ禍の新しい生活様式の推進(農村回帰宣言標榜←「疎」の素晴らしさの提案)
- ④ 災害等の緊急時に備えた対策(避難所の感染対策等)

基本方針
国及び県が示す行動計画及び基本方針に準じ ① 感染拡大を可能な限り抑制し、市民生活及び健康を保護する ② 市民の生活及び経済に及ぼす影響が最小となるようにする

現在の状況
由布市の陽性者数・・・()は大分県の状況 【7月29日時点】※数値は累積 ●陽性患者 0名(62名) ●入院中 0名(2名) ●退院 0名(59名) ●死亡 0名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 県中部保健所由布保健部から、検査結果の報告が陽性の場合のみ市役所にあり ⇒ 状況確認
- ② 由布市新型コロナウイルス対策本部会議を開催
- ③ 「由布市新型コロナウイルス等対策行動計画」に沿い対応
- ④ 県と協議し、市民・事業所への感染防止対策を強化

主な感染防止対策取組・支援等
① 発熱外来を設置(5月18日～) ・市の依頼により、大分都市医師会において設置 ・現在、市は設置場所の提供・運営等に必要の機器等購入費補助及び人的支援実施。 ② 新型コロナウイルス感染症対策に伴う指定避難所開設・運営訓練の実施(6月12日) ・由布市庄内体育センターにて救援部(救護班・医療救護班)等で訓練の実施。 ③ 地域経済の活性化にむけた対策 ・中小企業緊急給付金/店舗等賃料支援金/特別資金利子補給 ・プレミアム商品券/旅行クーポン券の発行 ・道路維持対策事業(土木事業者への緊急支援事業) ④ 教育現場等の「デジタル化」推進に向けた取組 ・国「GIGAスクール」に加え市独自を追加取組 ・庁舎内でのオンライン会議等を普及促進 ⑤ 生活要支援者に対するケアの取組

今後の課題

- ① 第2波の感染拡大に備えた予防対策
- ② 経済活動の維持・回復(特に観光業/農業)
- ③ 新しい生活様式の推進と実践・定着
- ④ 自然災害等の緊急時に備えた対策(豪雨災害からの復旧・復興と合わせて)

豊後大野市

新型コロナウイルス感染症対策

日出町

新型コロナウイルス感染症対策

基本方針
① 新型コロナウイルス感染者を発生させないための予防対策の徹底 ② 新型コロナウイルスとの共存を視野に入れた取組を進め、地域経済や市民の健康、地域コミュニティ機能の回復を図る

現在の状況
豊後大野市の陽性者数等・・・()は大分県の状況 【7月29日時点】※数値は累積 ●陽性患者 0名(62名) ●入院中 0名(2名) ●退院 0名(59名) ●死亡 0名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 豊肥保健所から検査結果の連絡あり
 - ② 豊後大野市危機管理対策本部を設置(本市を対象に緊急事態宣言が出された場合は、法に基づき設置)
 - ③ 「豊後大野市新型コロナウイルス感染症患者(市内発生時)対策の基本方針」に基づき対応する
- ※市役所職員が感染した場合は「豊後大野市役所新型コロナウイルス感染症に係る対応マニュアル」に沿って対応する
- ※市内小中学校の児童・生徒が感染した場合は、「新型コロナウイルス対応フローチャート」に沿って対応する

主な感染防止対策取組・支援等
① 児童福祉施設等に衛生用品購入の補助 ・認定こども園や放課後児童クラブ援拠などの児童福祉施設等にマスクや消毒液等の衛生用品等の購入に対する補助 ② 市民病院の感染拡大防止策の強化 ・市民病院の感染防止対策として、感染症患者の受診環境の整備と院内感染防止のための整備 ③ 感染症対策に伴う指定避難所開設・運営訓練の実施 ・災害時に避難所の開設・運営に当たる指定避難所担当職員等約70名が参加 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、避難所開設に必要な間仕切り等の物品や消毒液等の衛生用品を確保 ④ 感染予防資機材等の備蓄倉庫の設置 ・新型コロナウイルス感染症の感染予防資機材等を保管するための備蓄倉庫を設置 ⑤ マスク等の配布 ・市内小中学校や高齢者・障がい者施設、医師会、老人クラブ等にマスク(約118,000枚)や手指消毒用アルコール等を配布 ⑥ 飲食・宿泊業等における感染予防 ・飲食業や宿泊業を営む事業者及び観光拠点となる指定管理者施設の指定管理者に対し感染症予防に資する備品等の整備費を補助 ⑦ 小中学校への学習サポーターの派遣 ・小学校6年生と中学校3年生の学級に「学習サポーター」を派遣し、放課後等に補充的学習を行う

現在の状況
日出町の陽性者数・・・()は大分県の状況 【7月29日時点】※数値は累積 ●陽性患者 0名(62名) ●入院中 0名(2名) ●退院 0名(59名) ●死亡 0名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 東部保健所から町内発生連絡
- ② 東部保健所からの情報収集、今後の対応について確認
- ③ 対策本部会議の開催
- ④ 新型インフルエンザ等行動計画及び業務継続計画に基き対応
- ⑤ 町民への情報発信、注意喚起

基本方針
① 新型コロナウイルス感染症の感染者を可能な限り抑制する ② 新型コロナウイルス感染症の影響による倒産・失業者を出さない ③ 新しい生活様式を定着させ、新型コロナウイルス感染症が住民生活、地域経済に及ぼす影響を最小となるようにする

現在の状況
日出町の陽性者数・・・()は大分県の状況 【7月29日時点】※数値は累積 ●陽性患者 0名(62名) ●入院中 0名(2名) ●退院 0名(59名) ●死亡 0名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 東部保健所から町内発生連絡
- ② 東部保健所からの情報収集、今後の対応について確認
- ③ 対策本部会議の開催
- ④ 新型インフルエンザ等行動計画及び業務継続計画に基き対応
- ⑤ 町民への情報発信、注意喚起

主な感染防止対策取組・支援等
① 備蓄マスクの配布(2月7日～) ・医療機関、歯科医療機関、介護施設、保育園、幼稚園、小中学校等に対してマスクの不足分を配布 6,0569枚 ② 新型コロナウイルス感染症予防策の周知 ・サンリオとのコラボしたポスター、クリアファイル等の配布 ・町報(号外)、町ホームページ等による広報 ・通いの場への保健師の巡回指導 ③ 新型コロナウイルス感染症対策に伴う避難所開設・運営マニュアルの策定・説明会の実施 ・災害時に避難所の開設・運営に当たる職員、区長等への説明会の実施 ④ 幼稚園・小中学校等に感染予防対策 ・非接触型体温計の配布 ・教員用フェースシールドの配布 ・保育園・児童クラブ等への研修会の開催 ⑤ 中小企業等賃借料等補助事業(経済支援) ・新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している町内事業者に対し、店舗賃料の3分の1または光熱水費等相当額を補助することで経営の安定化を図る ⑥ 中小企業等事業活動維持支援補助金(経済支援) ・新型コロナウイルス感染症の影響によって経営状態が悪化した町内の事業者が、金融機関等から事業活動資金の融資を受けた場合、融資額の3%を補助金として交付する制度(1事業者につき上限30万円まで支給)

現在の状況
日出町の陽性者数・・・()は大分県の状況 【7月29日時点】※数値は累積 ●陽性患者 0名(62名) ●入院中 0名(2名) ●退院 0名(59名) ●死亡 0名(1名)

感染者発生時の対応

- ① 第2波に備えた衛生用品の確保
- ② 住民生活、経済活動の維持・回復
- ③ 新しい生活様式の徹底
- ④ 災害時における感染症予防対策